

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 3

平成 25 年 10 月 7 日 発行
発行元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.10

だがしや楽校を開こう!

発展：活動から得たことを考え深める
やりたいことを実現に向けて

9月30日
月曜コース



①



②

- ①思いや活動案を紙に書き整理
- ②Let's 盆ダンス!

◆体験者からの声を募集チラシに!

今年度のすぎなみ大人塾は、1 年を前後期に分けた二期制。11 月から始まる後期の月曜コースは、会場を永福町に移しての開催だ。そこで、“だがしや楽校体験者”としての前期の自分たちの体験談をチラシ(下写真)という形で表すことに。

後期の募集チラシでありながら、体験談を広く発信することにもなるのだ。



自主活動 0 回目のまとめ

- 盆ダンスをみんなでしたい。
- まち歩きをする。
- 演劇(即興劇、ロールプレイ)をする。(人を募って)
- お茶会を開き、地域の人を呼ぶ。
- 野鳥を観に、野外散策。
- ピアノを習いたい。(チラシを作って、人を募る)
- だがしや楽校を開く。

◆自主活動の 0 回目!

今回が前期の 8 回目の講座、次回は最終回だ。数回前の講座から、「この約半年の講座ではまだまだみなさんを知ることができていない」という声や「やっと自分のやりたいことをこのメンバーの前で話せるようになった」という声が挙がっていた。

これは、植物でいう、「まいた種が芽吹いた状態」だ。今回の自主活動 0 回目では、この出てきた芽をそれぞれ紙に書いて、みんなで整理してみた(左記参照)。

さっそく講座後には、有志で盆ダンスを輪になって踊り、「これはいい。もっと早く知りたかった」という声も挙がるほどの盛り上がり。また、次回には、即興劇(ロールプレイワークショップ)も行う予定。ここに来て《今後の活動》という芽が一斉に出てきたようだ!(坂)

★次回、最終回!



《コラム》だがしや楽友たちは今

これまでのだがしや楽校を卒業された様々な持ち味を持った方々に、筆者がインタビューするこのコーナー。卒業生から、みなさんに向けた生の声をお届けします。「この人と一緒に何かしたい!」という方は事務局まで!

7 回目は、21~23 年度のだがしや楽校を卒業された、山根さん。2 児の母であり、子どもとともに学ぶ自分自身そのものが「自分みせ」だと話されます。

さて、この方にとっての「だがしや楽校」とは?



□自分も他人も心地よい場にしよう

坂本(以下、坂):「最近の様子を教えてください」

山根(以下、山):「なかなか動けてませんが、大人塾のイベントでだがしや楽校について話す機会を頂きました。」

坂:「あなたにとって、だがしや楽校とは?」

山:「自分がいるだけ、話すだけでも自分みせになり、そこから面白いものが生まれるかもしれないし、生まれないかもしれない。けれど、普通の人生にはない経験でした。」

坂:「読者に向かってひとことどうぞ!」

山:「共同作業を通して、他人の気付かなかったワザが見つかりますよ!」

◆すぎなみ大人“熟”してる?の発行にあたって◆

この新聞は事務局スタッフの独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。